

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 年 (10 : 00 ~ 11 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	8 人	4 人	0 人	15 人

前回の改善計画	新規利用の際には利用開始前に可能な限り職員が参加し本人情報について共有するとともに、介護方法について標準化を図る。(利用開始ミーティングの実施)
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用の相談があった時点で、管理者から職員に朝のミーティングや連絡ノートを活用しアナウンスしている 利用契約までの間に可能な限りのアセスメント等の情報収集。詳細が分かり次第上記と同じように、職員にアナウンスしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	9	0	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10	5	0	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	12	3	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	10	0	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用相談があった時点で職員に周知を徹底することで職員間に良い緊張感が保たれ、新規利用の方の情報を自ら集めようと各職員が行動している。 ・本人、ご家族から必要とされる支援を聞き出しやこちらから提案している。 ・利用開始後は少しでも早く施設に慣れて頂けるように各職員が配慮している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急の相談時は情報が集めにくく、職員間に周知する情報が少なく利用開始してから収集するようなことがある。 又、利用者と家族が絶縁状態の状況で、契約の際だけ仕方なく利用者と同行してくる家族からの情報収集が困難。利用開始となった後でも家族とのやり取りに支障があり、円滑に職員に周知できない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急の相談時でも少しでも多くの情報を収集できるように、各方面に連絡調整する。 ・利用開始となった後で各職員が本人とコミュニケーションをよく取り、その方がどういう方なのか知る努力を続ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	6 人	5 人	0 人	15 人

前回の改善計画	利用開始後に本人との話し合いをさらに詳細に実施し、それを踏まえて利用者本人を対象としたケアカンファレンスにおいて「本人のゴール」「当面の目標 (～したい)」の明確化を行う。かつ「ケアカンファレンス」の開催頻度を多くする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアカンファレンスを多く開催することによって各職員が利用者一人一人の「本人のゴール」「当面の目標 (～したい)」を確認し、それに向けて介助・見守りに務めるよう行動している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	7	8	0	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7	8	0	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	8	7	0	0	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	10	0	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者一人一人の「本人のゴール」「当面の目標 (～したい)」にあった介助・見守り等の接し方やコミュニケーション。 ・定期的なケアカンファレンス。本人にかかわった内容をミーティングで発表、発言し情報の共有。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・定期的にカンファレンスを行えている利用者として、不定期になってしまう利用者がある。 ・「本人のゴール」「当面の目標 (～したい)」に沿った介助・見守りを行うにあたり、職員それぞれの価値観から介助・見守りの仕方について多少の違いが生まれる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・カンファレンスを定期的に行える人とそうでない人の違いを検討し見直す。 ・「本人のゴール」「当面の目標 (～したい)」に沿った介助・見守りサービスの統一化。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10 人	5 人	0 人	0 人	15 人

前回の改善計画	利用開始前の本人ご家族との面談において、現在の生活環境、暮らし方を可能な限り聞き取る。そして職員間で利用開始前ミーティングを実施して全員が理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前に日常生活の支援にあたり、管理者やケアマネジャーが直接ご本人、ご家族に会い生活環境、暮らし方等を聞き取り、可能な限り職員に周知している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	10	5	0	0	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	12	3	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	9	6	0	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	12	3	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	7	0	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前に連絡があり、調整が付けばご本人、ご家族との面会し話を伺う。 ・分かった情報は朝のミーティングや連絡ノートを活用して各職員に伝達している。 ・入浴・排泄介助において各利用者に合わせて介助を行えている。 ・ご本人の本人の声にならない声を体調の変化や気持ちの変化には各職員が敏感に反応し個々に対応している。又、ミーティング等を通して職員全員に周知している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人とご家族の関係が良くない場合は、ご本人からしか情報収集が出来ない為、「以前の暮らし方」等の情報が正確性に欠ける。 ・事前連絡などが無く、飛び込みの見学からそのまま契約、翌日利用開始という場合が少なくなく、情報を収集している時間が極めて少ない。 ・上記の理由等もあり「以前の暮らし方」が把握しきれしていない。又、把握するのに時間が掛かる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人が認知症の場合においても可能な限り情報収集に努め、その方の日常生活を円滑にしていく。 ・ご本人や家族とのコミュニケーションを良く取り、「以前の暮らし方」に近づけるように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	3 人	10 人	0 人	15 人

前回の改善計画	利用開始前の本人ご家族との面談において、「生活スタイル・人間関係」を詳細に聞き取る。職員間で利用開始前のミーティングを実施し全員が理解する。利用者様が在住されている地域の民生委員、地域資源を把握し関係を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前にご本人、ご家族との面談で知り得た「生活スタイル・人間関係」の情報をミーティングで職員に周知することで、初めの関わり合いが行い易くなっている。 利用者が在住している地域の民生委員と連絡をとることにより、その方の「生活スタイル・人間関係」などが把握しやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	7	1	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	8	2	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	7	2	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	5	8	2	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・面接等で知り得た情報をミーティングや連絡ノートを活用して各職員に周知できている。 ・病院や地域ケアプラザ等の地域資源と連絡、連携を取り「生活スタイル・人間関係」の情報収集に努めている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・協力的な利用者のご家族からの情報収集と、そうでない利用者のご家族とでは収集できる情報量に差が出来る。 ・各利用者の地域の民生委員や地域資源の把握がしきれていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・協力が難しい利用者やご家族からでもこちらから積極的に情報提供を求めていく。 ・引き続き、地域の民生委員や地域資源を把握し、関係を構築していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	7 人	3 人	0 人	15 人

前回の改善計画
支援を提供している地域資源の抽出と精査をおこない、活用拡大を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域の民生委員や地域ケアプラザ、病院と少しずつ連携が取れ始めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	10	5	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	6	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	12	3	0	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	12	3	0	0	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・本人のニーズを含めたご家族の要望に応じるように「通い」「宿泊」「訪問」の提供ができている。
 ・本人の「変化」については、各職員の意識が低くないため、体調の変化だけでなく、気持ちの面での変化にも気づき、ミーティングや連絡ノートを活用し各職員に伝達し柔軟に対応している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・病院、訪問リハビリ等は活用しているが、まだまだ使える地域資源があると思う。把握がまだできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 引き続き、地域資源の抽出と精査。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10:00 ~ 11:00)

6. 連携・協働

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	5 人	9 人	15 人

前回の改善計画	自治会、地域包括支援センターとの会議に参加し、連携を図る。同時に地域各機関の活動やイベントに積極的に参加し、密な連帯・連携を持っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の民生委員や地域ケアプラザ、病院などと少しずつ連携が取れ始めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	5	3	2	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	4	5	3	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	7	5	2	1	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4	11		0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス機関や自治体、地域包括支援センターとの会議では、管理者やケアマネジャー、看護師に限られてしまうが参加している。 ・利用者のご家族、ご友人はもちろんのことそれ以外の地域の方や地域外の方も訪問されてくる。 ・職員に施設近隣に住んでいる方が多く、個人レベルではあるが地域のイベントに参加している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議などに出席する職員が、管理者やケアマネジャー、看護師が主になっており各職員が出席するきかいがほぼない。 ・ 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>管理者、ケアマネジャー、看護師だけでなく各職員も会議に出られる仕組み作りや機会を設けていく。今まで以上に、地域の方や利用者のご家族に訪問していただけるような、雰囲気作り。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10:00 ~ 11:00)

7. 運営

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	5 人	8 人	15 人

前回の改善計画

地域に必要とされる拠点となるために、運営推進会議において活動の提案をしていく。同意を得られれば、具現化していく。
まずは、理解していただくために小中学生に施設を見学していただこうと考えている。

前回の改善計画に対する取組み結果

運営推進会議では、日々の活動や状況を説明し、新しい情報やイベントがあれば提案、提供していただいている。
小中学校に施設の見学をしていただくつもりでいたが、業務に追われ未だ出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	11	4	0	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	10	0	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	10	0	0	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	6	5	0	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 朝のミーティングや連絡ノート、月一回の全体ミーティングを通して各職員の意見を述べる機会が保たれている。又、些細なことでも意見をするように声をかけており職員全員が他の職員の意見を聞きあっている。それが、管理者にしっかり上がってくるシステムが出来ている。
- 利用者、ご家族からの意見を十分にきき運営に反映している。苦情などは出てきていない。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域と協働した取り組みについては現在進行中である。自治会長、民生委員の方や地域ケアプラザの方には協力的に対応して頂いている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所のあり方について、職員から意見や提案があった際には事業所全体で考え行動していく。
又、利用者やご家族からの意見、苦情についても同様に事業所全体で考え行動に移していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10:00 ~ 11:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	6 人	7 人	0 人	15 人

前回の改善計画
地域連絡会に参加する。そのため地域ケアプラザと情報交換を密にする。
職場内研修を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域ケアプラザに困難事例につながりそうな方の相談をし、地域ケアプラザからのアドバイスを聞き改善を行っている。
外部研修や職場内研修を実施し知識と経験に基づいてスキルアップに努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	5	4	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5	5	2	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	5	5	1	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	5	3	0	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スキルアップのための研修参加の機会が提供されており、参加したい職員をつのり参加している。
・リスクマネジメントについては、各職員の「ヒヤリハット」や研修の際に出た議題を通し、ミーティング時に職員全員で考え、対応策の意見の出し合いを行っている。又、「ヒヤリハット」があった場合においてはヒヤリハット報告書を上げるように教育している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会等には限られた職員しか参加できていない。又、業務に追われてしまうことが多く、中々参加できない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
地域連絡会に参加する。
外部研修、職場内研修の更なる充実。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 28 日 (10:00 ~ 11:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 15 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	13 人	2 人	0 人	0 人	15 人

前回の改善計画	身体拘束、虐待、プライバシー保護については今後とも教育・監督していく。 個人情報保護についての研修を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束、虐待等は皆無。 ・プライバシーに関わる入浴や排泄、世間話においてもご本人、周りに配慮している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	0	0	0	15
②	虐待は行われていない	15	0	0	0	15
③	プライバシーが守られている	13	2	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	1	14	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	13	2	0	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待はない。 ・プライバシーについては、入浴、排泄介助の際には必ずドアを閉めるよう教育しており、各職員の意識も高く守られている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・時折フロアにて個人の経過支援記録が開いたままの状態があったがフロアリーダーを各職員全員が交代で担当することで責任感を持ってもらうことにより少しずつ改善している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続き身体拘束、虐待等については教育、監視を行っていく。	